

資料提供
広報取材依頼

情報提供日	令和 8 年 1 0 月 7 日（水）
問い合わせ先	大田市役所 総務部 危機管理課 石田
	TEL 0854-83-8009

令和 8 年度大田市総合防災訓練について

1. 行 事 名	令和 8 年度大田市総合防災訓練
2. 目 的	地震発災を想定した住民の初動行動、自助・共助の実践力向上および自治会・関係機関との連携強化を図る。想定される避難所開設、搬送、資機材運用などの実動能力を検証する。
3. 開催（実施）期間	令和 8 年 1 0 月 1 8 日（日）
4. 開催（実施）時間	訓練第 1 部 8:30 ～ 9:30 訓練第 2 部 9:30 ～ 11:15
5. 開催（実施）場所	訓練第 1 部 祖式町各地域～祖式まちづくりセンター・高山小学校体育館 訓練第 2 部 高山小学校体育館及び校庭
6. 主 催	大田市
7. 共 催	
8. 参加・入場者数	祖式町住民 関係機関 等（約 1 0 0 名程度）
9. 行事の内容	（全体の概要、特徴的なものなど） 地震災害を想定した総合防災訓練 訓練第 1 部 地震発生を想定した安全確保訓練及び避難場所・避難所へ避難訓練 地元消防団などによる避難誘導訓練 避難所開設訓練 訓練第 2 部 防災資機材組み立てなどの避難所設営訓練 地震体験車（雨天の場合は煙体験） あいおいニッセイ同和損害保険㈱と合同での災害 VR/AR 体験 島根県防災航空隊・大田警察署・大田市消防本部救助訓練 NTT 西日本島根支店による災害用伝言ダイヤルの展示
10、特記事項	
11、その他	雨天決行。 訓練当日に災害体制が予測される場合、前日 1 7 時までに中止を判断し、防災行政無線・音声告知放送にて周知を実施する。

令和 8 年度大田市総合防災訓練実施要領

1. 訓練の目的

地震発災を想定した住民の初動行動、自助・共助の実践力向上および自治会・関係機関との連携強化を図る。想定される避難所開設、搬送、資機材運用などの実動能力を検証する。

2. 想定

震源：大田市直下（大田市西南方断層帯による地震）

マグニチュード：7.3（想定）最大震度：震度 6 強（祖式町は震度 6 弱～6 強を想定）

住宅被害も多数発生しており、ライフラインについても停電や断水などが生じている地域が発生している。

被害を受け自宅での居住が難しい住民が多く、安全な建物で避難生活を必要としている。
道路については、一部土砂崩れにより通行止めとなっている区間がある。

3. 実施日時・場所・参加者

日 時 令和 8 年 10 月 18 日（日） 8：30～11：15

場 所 メイン会場：高山小学校

参加者 【地域住民】 約 65 名

【関係機関】 島根県防災航空隊・大田警察署・大田市消防本部・消防団・大田市

【協力団体】 NTT 西日本島根支店 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

4. 訓練内容

- （1）訓練第 1 部 8：30～9：30 会場：各地域の一次避難場所 ～ 高山小学校体育館
地震発生の放送後、自主避難により地域（自治会等）で定めた一次避難場所へ避難し、その後放送に従って 9 時 30 分までに消防団や警察の誘導・安全管理の元、指定避難場所（訓練第 2 部会場 高山小学校体育館）へ避難する。
- 1) 実災害発生を想定し、発災時の身を守る行動をとり、併せて避難前の火の始末や非常持ち出し袋の準備等を各個人で実施
 - 2) 住民による一次避難所への自主避難及び指定避難所（高山小学校体育館）までの避難訓練
 - 3) 警察、消防団による避難所開設の広報、指定避難所（高山小学校）までの避難誘導訓練
 - 4) 避難者受け入れ・誘導などの避難所開設訓練
 - 5) 住民輸送訓練（祖式支部長の要請によりまちセンから高山小学校への公用車による避難者の輸送）
- （2）訓練第 2 部 9：30～11：15 会場：高山小学校 体育館・校庭
- 1) 防災資機材の組み立て等の避難所設営訓練
 - 2) 地震体験車（雨天の場合は煙体験）・災害 VR/AR 体験
 - 3) 警察・消防・防災航空隊による救助訓練
 - 4) NTT による災害用伝言ダイヤルの展示

5. タイムスケジュール

(1) 第一部

時 刻	項 目	実施内容
8 : 3 0	(地震発生) ・無線放送 ・音告 ・防災メール	・第一に身を守る行動をとる。 ・避難前には火の処理、非常持ち出し品などの身の回りの準備を各個人で行う。 ・近隣住民への声かけ、安否確認の実施。 ・地域の一次避難所へ自主避難開始。 ・消防団や警察による巡回広報実施。(広報文は市で作成)
8 : 4 0	(まちセン開設) ・無線放送 ・音告 ・防災メール	・避難所(まちづくりセンター)開設の放送。 ・センター職員や支部長によりまちセンへの避難者受入れ及び把握。
8 : 5 0	(高山小開設) ・無線放送 ・音告 ・防災メール	・避難者や住宅被害多数という支部長からの報告を受け、避難所(高山小学校)開設及び人員輸送が必要と判断し対応する。 ・住民は祖式まちづくりセンターまたは各自治会の一次避難所から高山小学校へ移動を開始する。 ・一部住民は市公用車で輸送。 ・消防団や警察の先導を受ける。
9 : 0 0 ~	避難所開設訓練	・住民による受付と避難者誘導を実施。 ・避難者は体育館で受付したあと、第2部開始まで待機。
〃	ブース展示	・N T T災害伝言ダイヤルの展示 ・避難後の待機時間を活用しブース見学可能。
9 : 3 0	避難完了	避難者は避難を完了。

(2) 第二部

時 刻	項 目	実施内容
9 : 3 0 (避難完了後)	開会式	・市長あいさつ ・大田警察署長あいさつ ・参加者は高山小学校体育館で整列
9 : 4 5 ~ 1 0 : 1 5	資機材取扱い 体験	住民は資機材の組み立て、設置の訓練を行う。 (折り畳みベッド・ワンタッチテント)
1 0 : 1 5 ~ 1 0 : 4 5	2 班に分けて 30 分 ずつ実施	地震体験車(雨天時は煙体験ブースに変更) 災害 VR/AR 体験
1 0 : 4 5 ~ 1 1 : 1 5	消防・警察・防災航 空隊合同訓練	訓練見学 (雨天時は防災航空隊のみ不参加)
1 1 : 1 5	訓練終了	参加者へ記念品を配布し、解散

6. 中止の決定について

雨天決行。

当日災害体制が予測される場合、前日 17 時まで中止を判断し、防災行政無線・音声告知にて周知を実施する。

大田市 総合防災訓練

10月18日

時間 8:30~11:15

第一部

場所 祖式町各自治会ごとの一次避難所
～高山小学校

地震にたいする身を守る訓練
各一次避難所からの避難

第二部

場所 高山小学校体育館・校庭

避難所資機材設営訓練
地震体験車による地震体験
(雨天時は煙体験ブース)
災害VR/AR体験
防災ヘリによる訓練見学
※雨天中止
警察・消防による訓練見学

※当日、防災ヘリコプターを使用した訓練の展示があるため、訓練及び移動時に大きな音が予想されます。
ご了承ください。

参加者にはささやかですが
防災食などのお土産もあります
ぜひご参加ください



災害はいつ来るか分かりません。
いざというときに家族や
自分を守るための防災訓練
です。見て、触れて、
体験して、災害へ備えま
しょう。



お問い合わせ

大田市役所 総務部危機管理課

☎0854-83-8009

✉o-kikikanri@city.oda.lg.jp

地震が起きたら何をする？

— 地震時の行動マニュアル —

地震発生！

※防災訓練当日も放送に合わせて実際に実践してみましょう。会場に行かない方も可能な範囲で訓練行動をお願いします。

まずはおちついて、次の行動をしましょう。



地震は発生してから数十秒間強い揺れが続きます。発生から1分間の行動が生死を分ける行動につながります。いつでも行動できるよう日頃から練習することが大切です。

揺れが収まったら安全を確保しましょう。

- ・揺れが収まってから落ちついて火の元確認 初期消火
- ・窓や戸を開け出口を確保
- ・慌てて外に飛び出さない



避難の前に準備しましょう。

- ・復電時の通電火災やガス漏れの発生を防ぐため、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めてから避難する。
- ・事前に準備していた非常持ち出し袋をもって避難する。
- ・我が家の安全を確認後、近所にも声をかけて安否を確認する。